

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

伯耆しあわせの郷だより

【発行】 伯耆しあわせの郷 ☎ 26 - 5581 <http://www.shiawasenosato.jp>
 指定管理者 旭ビル管理株式会社



高い青空の下で咲く
サルスベリ。
百日紅の名前の如く
長い間、薄紅色の華麗
な花で楽しませてくれ
ます。

「コロナ禍後を見据えて準備」
 猛暑も一山超えたようで、朝夕は涼しさを感じる季節になって参りました。相変わらずのコロナ禍で不安な気持ちで日々を送られていると思います。
 さて、当施設では、今月から文化・創作・教養系の後期の教室がスタートしました。こんな時期であるにもかかわらず大変多くの方に受講頂いています。例年のこの時期は、伯耆しあわせの郷まつりを開催し多くの皆様にご来館いただくのですが、今年には開催できず少し寂しいところです。
 このところ、全国的にも第二波もピークを越えて徐々に収束に向かっているような感じですが。政府の進めるGO-TOトラベルにより旅行需要もかなり活況を呈しているようですし、徐々に海外との行き来も解禁されそうです。何よりも地域が元気になるなければ、個人の生活も豊かさを取り戻すことが出来ません。すべての面で積極的な準備を進めていきたいものです。

受講生募集

※申し込みは、10月1日(木)から先着順にて受け付け、定員になり次第締め切ります。
 ※受講料は初回前納。納入された受講料は原則返金いたしません。
 ※受講料のほかに材料費などが必要です。

教室名・講師	日時	回数	定員	受講料
カフェ風ごはんでLunch! 「かぼちゃのニョッキチーズソース他」 管理栄養士 小田 秀さん	10月17日(土) 10:00~13:00	1回	24名	600円 (要材料費)
韓国料理を作ろう! 「鶏モモ肉のコチジャン炒め他」 調理師 西尾 春代さん	10月18日(日) 10:00~13:00	1回	28名	600円 (要材料費)

◇ エスポワール展 ◇ ~絵画教室作品展を開催します~

期間 10月3日(土)~10月16(金)

場所 展示ホール

時間 9:00~20:00 (最終日は16:00まで)

今月の休館日 10月5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)

令和2年度前期運営委員会開催報告

9月18日、令和2年度前期の運営委員会を開催しました。例年、7月頃に開催していましたが、今年は2カ月遅れての開催となりました。議題は、令和元年度の事業報告と最近の運営状況でした。昨年は、貸館事業・教室開催事業とも過去最大レベルの実績を上げることが出来ました。また、国際交流やしだれ桜をテーマとする地域貢献も順調に進めることが出来ました。

今年度に入って、市役所第2庁舎の開庁に伴い保健センター事務所が移転した関係で、貸館や教室開催に使用できる部屋が増加しました。また、市の空調更新計画に基づき今年度は創作棟のエアコンを全て更新して頂きました。おかげでこの夏は安心して過ごすことが出来ました。さらに今年3月から4月にかけて館内のWi-Fiを全館整備しました。そしてコロナ禍の影響で、4月から今日までは多くの教室の中止や、利用者の減少などの報告をさせて頂きました。

運営委員さんからは、コロナ禍の中ですが、多くの人が出かけて教室等参加したいと思っているので対策をして積極的に事業を実施してほしいという意見や、岡山県北部への営業の拡大や教室と観光のマッチングを進めてほしいなどのご意見を頂きました。



★ 多目的活動室に音響設備を設置しました ★

多目的活動室に音響設備を設置いたしました。

スピーカーは移動式ですので、部屋のレイアウトに合わせて自由に移動できます。

コンピューターからの出力も可能です。ワイヤレスマイクも2本ございます。

幅広い用途でご利用いただけるようになりました。



～ コロナ感染症対策 ～

※ 自動検温機を玄関に設置しました ※

コロナ感染症対策の為、ご来場の皆様に少しでも安心してご利用いただく為、この度、自動検温機と手をかざせば自動で消毒液が出る器具を玄関に設置しました。

ぜひ、ご利用ください。



編集後記

最近ではコロナ禍のおかげで、時間にも余裕が出て、本を読んだり、講演を聞きに行ったりする機会が増えました。と言っても仕事に関係するものが主ですが、様々なヒントが与えられてとても有意義です。

最近読んだ本で特に「なるほどな」という本は、近江商人の経営理念、「三方よし」と言われるものです。「三方よし」とは、「売り手よし、買い手よし、世間よし」のことです。売り手よしとは現在でいう従業員満足度のことで、買い手よしとは、顧客満足度のことです。世間よしとは、企業としての社会貢献活動のことです。地縁血縁がない地域に進出した当時の近江商人はこの理念に基づいて全国で活躍しました。あげた利益を従業員、お客様、そしてその地域に還元していきました。その積み重ねにより信用を獲得することが出来たのでした。近江商人の代表的な成功企業として伊藤忠商事がありますが、企業が継続的に運営され利益を上げるとは、「利他主義」「他の為に生きる」と言った純粋な心の持ち様が大切なのだと改めて思います。